

妊すぐ

2013年9月13日

株式会社 リクルート ライフスタイル

妊娠期、夫の役割は「サンドバック」。280日間の妻の体調と精神状態が全てわかる！

目玉付録は「男の妊娠手帳」！ 『妊すぐ2013年秋号』9月13日（金）発売



株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村吉弘）が企画・編集を行うマタニティ情報誌『妊すぐ』（編集長：佐々木寛子）は、2013年秋号にて、妊娠生活280日の毎日のアドバイスや知りたい情報がたくさん詰まった大人気付録「はじめての妊娠手帳」、そして、妻の初めての妊娠を支える男性に捧ぐ、本邦初の特別付録「男の妊娠手帳」を企画しました。こちらは、全国の書店・コンビニにて、9月13日（金）より540円（税込）で発売いたします。

概要

■妊娠期、夫の役割は「サンドバック」？ 妊娠を一緒に考える態度が重要

イクメンブームといわれる昨今、男性の子育て関与度が高まっていると言われていますが、パパになるのは産まれてからではなく妊娠したその日から。しかし、女性が身体の変化を通じママになる一方、男性はなかなかパパになる実感を得ずらいもの。しかも、妊娠期は、つわりや、ホルモンの変化によるイライラなど、女性にとっては大変な時期。『赤すぐ』編集部で、会員の妊婦・ママに「妊娠中彼にしてほしいこと」について調査をしたところ、1位「家事分担」に並び、2位に「妊娠・出産を喜んでくれること」と、マッサージや思い作りなどのアクション以前に、まずは「気持ちで示してほしい！」という女性の心の声が見える結果に。また、5位「妊娠・出産の勉強」の結果にも示されるよう、「アナタも考えてくれているのね！」と感じられることが、ただ「そばにいる」以上に大事なことのようです。

<妊娠中彼にしてほしいことは？> 『赤すぐ』メルマガ会員アンケート（有効回答数：1,841人）

1位 家事分担 1,057人 (57.4%)	6位 そばにいてくれること 386人 (21.0%)
2位 妊娠・出産を喜んでくれること 819人 (44.5%)	7位 親身に相談ののってくれること 294人 (16.0%)
3位 荷物を持つ 689人 (37.4%)	8位 マッサージ 291人 (15.8%)
4位 やさしい言葉かけ 650人 (35.3%)	9位 外食や旅行など思いづくり 249人 (13.5%)
5位 妊娠・出産の勉強 602人 (32.7%)	

■調査時期：2013年3月4日～2013年3月9日

■本邦初！男性のための「男の妊娠手帳」構成概要

妊娠中の妻の気持ちを理解するのに悩む男性たちの声に応えるべく「男の妊娠手帳」をご用意。280日間の妻の体調と精神状態、すべきこと・ダメなことが全てわかります。

1. 妊娠月齢ごとのアドバイス

2～10カ月まで、妊娠月齢ごとに男性へのアドバイスを掲載。妊娠女性の体調は、毎月変化します。月齢ごとの女性の体調変化と、最適なサポートの仕方を伝えています。

【例①】（月齢）妊娠5カ月（アドバイス）性別は精子が決める

アドバイス内容：もしもベビーの性別が希望と違っていても、「男の子がよかった」などとつぶやいてはいけません。性別は卵子が受精した瞬間に決まっています。そして、それを決めるのはあなたの精子なのですから。

【例②】（月齢）妊娠6カ月（アドバイス）ベビーを胎名で呼んでみる

アドバイス内容：男性には怖かったり、恥ずかしかったりするものですが、お腹に話しかけてみましょう。呼び名を付けると、ぐっと話しやすくなります。果物やお菓子の名前でもいいんです。「チョコちゃん、パパでちゅーよー」って。LINEで「今日のチョコちゃんはどう？」なんてやりとりするのもいいですね。

2. デイリーダイアリー

妊娠期間を通じて毎日使えるダイアリーページを用意し、妊娠を経験した女性から『妊すぐ』に寄せられた約4000件の声から、1日ひとつ、男性へのメッセージを掲載。なにげない一言や、無理解、勘違いで、妊娠中の彼女を傷つけないよう参考になるメッセージが満載です。いろいろ書き込んで活用して頂けます。



▲人気絵本「ダース・ヴェイダーとルーク（4才）」も登場！ 総計32P



▲月齢アドバイスと共に、喜ばれること、NGリストもしっかり書いてあります

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press/>